

スタッフ感謝DAY開く

不定期実施 コメ・飲料配布

いわべ物流



いわべ物流(岩部俊社長、札幌市西区)は、季節や経済情勢に合わせて社員に食料品を配布したり、食事をしたりする独自のイベント「スタッフ感謝DAY」を不定期で開催している。7月16日には、物価高騰と熱中症の対策として、全社員にコメとペットボトル飲料を配布した。

これまで、クリスマスの会、忘年会といった参加費やホールケーキや節分の恵方巻、季節に合わせたお弁当などの配布に加え、お花見やジンギスカン、ビンゴ大会などに、社員にコメを手渡す岩部社長(右)。

シズナイロゴス 児童対象に社会科見学会 地元サッカー選手登場



シズナイロゴス(伊藤功一郎社長、札幌市白石区)は7月27日、物流センターで「物流の楽しさや交通安全について皆さんに知ってもらうため、社員で知恵を絞った」。

十勝地区トラック協会と農産部会 繁忙期の法令順守徹底 農作物輸送取り扱い聴く

十勝地区トラック協会(松野和広部会長)は7月15日、農産物(小麦、パレイシヨ、コーン、コーンサ

また、男子カーリングチーム「北海道コンサドーレ札幌」の選手が講師役を務めるフットカーリングの体験会も実施し、子どもたちはカーリングのルールや送る乗車体験、段ボールを積んでトラックを走らせるゲームなどを行った。

その後、山崎健太運輸企画専門官が「管外運送事業者」に依頼する申請手続き、坂井和也陸運技術専門官が「農産物輸送期間中は、特別の注意を要する」として、関係法令を順守し、事故の少ないよう連絡体制の構築と安全運転を心掛けていただきたい」と呼び掛けた。

中古車両350台超展示

カネタG 工場の施設見学も



金田自動車(金田一宏社長、北海道旭川市)を中核とするカネタグループは7月25、26の両日、トラック整備工場札幌店(江別市)でイベントを開いた。グループで販売する中古トラックなどを多数展示。4月にオープンした新工場も公開した。

例年は本社を置く旭川市で感謝祭を開いている。今回、新工場が稼働したこと、併設するトラック展示場「275トラックスセンター」を拡張したことを受け、札幌圏でイベントを行った。

「中古トラック大商談会」として350台超を展示(7月25日)。

模を誇る。また、「板金・塗装・トランクボデー塗装工場」の施設見学を行った。同工場はトラックに対応したフレーム修正機や塗装ブースを完備。事故車両の修理・塗装に加え、リフレッシュ塗装や新車の全塗装もできる。トラックの架装のための設備や、DPF(ディーゼル排気微粒子除去装置)洗浄用の最新鋭の機器も備える。指定工場として車検・整備を行う既存の工場と併せて、幅広いサービスを提供している。

このほか、スウェーデンのスカニア、ボルボの車両や、カスタムトラックも展示。キッチンカーを招き、軽食も提供した。

「中古トラック大商談会」として350台超を展示(7月25日)。

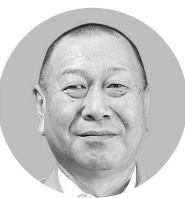
北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)は、7月23日、札幌市で開催された「ものづくり」。

型車載用保冷ボックスや非対面宅配荷物、処方薬を受け渡せる冷蔵ロッカーなどを展示。

北海道物流開発(齊藤博之会長、札幌市西区)は、7月23日、札幌市で開催された「ものづくり」。

室ト協と連携し支援

「室蘭地区トラック協会(鈴木勝会長)や同会小牧支部(門脇孝雄支部長)と



苦小牧トラ協組理事長 阿部 敬史氏

加入。ダンプロックの共同配車事業や、ETCコーポレートカード事業、物品販売事業などを展開する。近年は組合員からの賦課金を徴収せずに運営を続けている。



2024年度はドライバーの労働時間の規制強化の影響が見られた。年間を通して高速道路の利用が増え、全体の利用額が23年度比で6%増えた。一方、ダンプロック事業では、帯広地域のピーク輸送で条件が合わず、車両を提出できなかった。

熱中症対策 ファン付きベスト検討

トなどを扱う計画もある。交通安全や今後本格実施される業務前自動点検をテーマに、広報教育にも力を入れていく。

阿部氏は栗林グループの苦小牧栗林運輸(栗林秀光社長、北海道苫小牧市)で港湾運送事業に長年携わった後、21年に栗林海陸輸送(栗林和徳社長、同)に移籍した。「人手不足や高齢化は、港湾運送にもトラック輸送にも共通の課題。成り手を確認するには給与体系を見直す必要がある。物価高騰の影響も大きい。荷主との交渉に役立つ情報も提供したい」。

「ルールとマナーを守りつつ、仲間とともに歩んでいこう」と細貝本部長

「ルールとマナーを守りつつ、仲間とともに歩んでいこう」と細貝本部長

「ルールとマナーを守りつつ、仲間とともに歩んでいこう」と細貝本部長

「ルールとマナーを守りつつ、仲間とともに歩んでいこう」と細貝本部長

「ルールとマナーを守りつつ、仲間とともに歩んでいこう」と細貝本部長

「ルールとマナーを守りつつ、仲間とともに歩んでいこう」と細貝本部長

「ルールとマナーを守りつつ、仲間とともに歩んでいこう」と細貝本部長

高齢者が交安学ぶ

札ト協北支部 俊敏性測定など体験



「クイックキヤッチ」を体験する参加者

その後、参加者は俊敏性を測定する「クイックキヤッチ」。

法改正など聴く



「今日は行政に我々の声を直接届けられる貴重な機会」と森支部長

「今日は行政に我々の声を直接届けられる貴重な機会」と森支部長

全ト協女性部会北海道大会

北海道トラック協会の女性部会(四戸敬子部会長)は7月18日、全日本トラック協会女性部会の北海道ブロック大会を札幌市で開いた。

北海道トラック協会の女性部会(四戸敬子部会長)は7月18日、全日本トラック協会女性部会の北海道ブロック大会を札幌市で開いた。

北海道トラック協会の女性部会(四戸敬子部会長)は7月18日、全日本トラック協会女性部会の北海道ブロック大会を札幌市で開いた。

北海道トラック協会の女性部会(四戸敬子部会長)は7月18日、全日本トラック協会女性部会の北海道ブロック大会を札幌市で開いた。

北海道トラック協会の女性部会(四戸敬子部会長)は7月18日、全日本トラック協会女性部会の北海道ブロック大会を札幌市で開いた。